

(課題対応能力／第2ステップ)

修学旅行の展開例（概要版）

I 修学旅行の目的

- 体験学習や班別自主研修を通して、目的地の歴史・文化・自然を体感する。
- 社会的見聞を広め、団体行動・グループ行動を通じて、社会性・公共心・責任感を養うとともに、高校生活の楽しい思い出をつくる。

II キャリア教育におけるねらい（基礎的・汎用的能力育成の視点）

- (課題対応能力／第1ステップ)
- 現状を分析し、課題を発見することができる。

(課題対応能力／第2ステップ) 本実践

課題解決に向けて、適切な計画と方策を立案し、行動することができる。

(課題対応能力／第3ステップ)

- 現状を改善するための課題を発見し、その課題を解決するとともに、次への課題を発見することができる。

III 育成が期待されるその他の能力

人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力

IV 実施時期例（方面） 2年生 2学期（九州地方）

V 指導計画の概要

1 事前指導（5時間）

① 内容

- i 1時間目（課題解決のプロセスを確認する）
 - 修学旅行における課題解決学習のプロセスを確認する。
 - テーマ設定のための準備をする。
- ii 2時間目（テーマを設定する）
 - 「長崎」に関する単語をグループ分けし、タイトルを付ける。
 - テーマを設定する。
- iii 3時間目（課題を設定する）
 - 資料を用いてテーマ分析し、疑問点を考察する。
 - 修学旅行班別研修における課題を設定する。
- iv 4時間目（課題解決に向けた行動を考える①）
 - 課題解決のための訪問先を決める。
 - 班別行動の計画を立てる。
- v 5時間目（課題解決に向けた行動を考える②）
 - 訪問先での活動（インタビュー等）を計画する。
 - 報告書の書式について理解する。

② 評価方法と評価項目

- i 生徒による自己評価（評定尺度）
 - ① 課題解決のプロセスを身に付けることができたか。
 - ② ア テーマを設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができたか。
 - ③ ア 修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。
 - ④ ア 課題を設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができたか。
 - ⑤ ア 修学旅行のテーマにふさわしい課題を設定することができたか。
 - ⑥ ア 課題解決に向けた計画を立てる活動に積極的に取り組むことができたか。
 - ⑦ ア 課題解決のために、実行可能な計画を立てることができたか。
 - ⑧ ア 課題解決に向けた方策を考える活動に積極的に取り組むことができたか。
 - ⑨ ア 課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。
- ii 旅行ノート（自由記述）
- iii 教員による観察評価（評定尺度）
 - ① 課題解決のプロセスを身に付けることができたか。
 - ② 修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。
 - ③ 修学旅行のテーマにふさわしい課題を設定することができたか。
 - ④ 課題解決のために、実行可能な計画を立てることができたか。
 - ⑤ 課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。

⑥ 事前指導に積極的に取り組むことができたか。

2 修学旅行（3泊4日）

① 内容（課題解決のために行動する）

3日目	
8:00平和公園	〇課題解決のための目的地を訪問する。 〇課題解決のためにインタビュー等を行う。
8:30原爆資料館	
班別活動	
16:00長崎市内餐	〇課題解決のためにインタビュー等を行う。
18:00福岡市内着（宿泊）	

（ ）が課題解決学習を行う場面

② 評価方法と評価項目

- i 生徒による自己評価（評定尺度）
 - ① 課題を解決するために努力することができたか。
 - ② 課題の解決に向けて、計画どおりに実行することができたか。
 - ③ 計画どおりに実行することができなかった場合、計画の修正を適切に行うことができたか。（※）
 - ④ 課題の解決に向けて、方策どおりに行動することができたか。
 - ⑤ 課題の解決することができたか。
 - ⑥ 課題を解決することができたか。（※）
- ii ※ ②の計画及び③の方策に加え、生徒のみ評価を行う。
- iii 旅行中の感想文（自由記述）
 - ① 教員による観察評価（評定尺度）
 - 〇課題を解決するために努力することができたか。
 - 〇課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができたか。
 - ② 課題を解決することができたか。

3 事後指導（2時間）

① 内容

- i 1時間目（報告書作成の手順を身に付ける）
 - 報告書作成の手順を理解する。
 - 報告書の構成を考える。
- ii 2時間目（報告書にまとめる）
 - 報告書を作成する。

② 評価方法と評価項目

- i 生徒による自己評価（評定尺度）
 - ① 報告書作成の手順を身に付けることができたか。
 - ② 課題解決学習の内容を報告書にまとめることができたか。
 - ③ 課題を設定する力を身に付けることができたか。
 - ④ 課題を解決するための計画を立てる力を身に付けることができたか。
 - ⑤ 課題を解決するための方策を立てる力を身に付けることができたか。
 - ⑥ 課題を解決することができたか。
- ii 修学旅行の報告書（自由記述）
- iii 教員による観察評価（評定尺度）
 - ① 報告書作成の手順を身に付けることができたか。
 - ② 課題解決学習の内容を報告書にまとめることができたか。
 - ③ 課題を設定する力を身に付けることができたか。
 - ④ 課題を解決するための計画を立てる力を身に付けることができたか。
 - ⑤ 課題を解決するための方策を立てる力を身に付けることができたか。
 - ⑥ 課題を解決することができたか。

修学旅行の展開例（詳細版）

事前指導（5時間）

I キャリア教育におけるねらい

- 修学旅行の目的をつかみ、主体的に取り組む態度を育む。
- テーマに関する事柄を分析し、課題を見つけ、その解決のための方策を立てる能力を育む。

II キャリア教育としての活動の内容

- テーマを分析し、課題を見つけ、課題解決に向けての計画や方策を立てる。

III 指導の展開

1 1時間目（課題解決のプロセスを確認する）

時間		学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導入 （5分）	5分	本時の説明を聞く。 【ワークシート（準備）①(1)】	○本時の流れについて、次の事柄を伝える。 ・クラス別コースの訪問先を確認する。 ・下調べの担当を決め、方法を理解する。 ・課題解決学習の手順を理解する。	一斉	
展開 I （15分）	10分	班で下調べの担当を決める。 【ワークシート（準備）②(1)】	○班の人数より訪問先の数が多い場合は複数の訪問先を調べさせる。 ○班の人数より訪問先の数が少ない場合は一つの訪問先を何人かで調べさせる。	班別	○課題解決のプロセスを身に付けることができたか。 【生徒による自己評価】 ○課題解決のプロセスを身に付けることができたか。 【教員による観察評価】
	5分	下調べの方法について理解する。 【ワークシート（準備）②(2)】 【阿蘇山下調べ用紙】 【旅行ノート】	○下調べをする際に「阿蘇山」の例を参考にし、次の視点で調べて、まとめることを伝える。 ・どこにあるのか （住所だけではなく地図を載せる） ・歴史、文化、自然等の視点からの見所は何か （どのような場所なのかの説明） ・そこで何をしたいのか	班別	
		【ワークシート（準備）②(3)】	○調べたことを次回までに清書して、班員分の資料を作成して持ってくるように伝える。	班別	
展開 II （20分）	5分	修学旅行における課題解決学習の目的を理解する。 【ワークシート（準備）③】	○課題対応能力が将来どのような場面が必要になるのかを具体的な例を示して説明する。	一斉	
	15分	修学旅行における課題解決学習のプロセスを確認する。 【ワークシート（準備）④】	○課題解決のプロセスをワークシートを用いて説明する。 ○修学旅行の事前学習5時間と事後学習2時間の流れをプロセスにそって説明する。	一斉	
まとめ （10分）	5分	次回の内容と課題の確認をする。 【ワークシート（準備）⑤】	○次時の流れについて、次の事柄を確認する。 ・テーマを設定する活動を行う。 ○課題について、次の事柄を確認する。 ・ガイドブックやインターネット等を使い、長崎に関する興味ある「語句」を10個以上調べて、付箋に書いて持ってくる。 ・クラス別コースの訪問先について調べたことを清書して、班員分の資料を作成して持ってくる。	一斉	
	5分	本時を振り返る。 【ワークシート（準備）⑥】	○自己評価と感想に取り組ませ、時間があれば発表させる。	個人	

2 **2時間目** (テーマを設定する)

時間		学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導入 (5分)	2分	持参した資料についての説明を聞く。 【ワークシート①①】	○授業開始前に班別の形態を作っておき、作成した資料を事前に配付しておくように指示しておく。 ○作成した資料は、もう一度同じ作業をする場面があるので、よい作品を参考として活用できるようによく読んでおくように指示する。	班別	
	3分	本時の説明を聞く。 【ワークシート①①】	○本時の流れについて、次の事柄を伝える。 ・調べた語句を使って班のテーマを決定する。 ・テーマは一つに偏らないようにしたいので、オリジナリティーのあるテーマを設定する。 ・テーマは“「長崎の〇〇について」”の「〇〇」の部分を考え設定する。 ○付箋に語句を書いてきたかを確認する。	班別	
展開 (35分)	15分	長崎に関する単語のグルーピングを行う。 【ワークシート①②】 【A3用紙各班1枚】 【付箋一人20枚】	○ガイドブックやインターネット等を使い、事前に長崎に関する興味ある語句を調べて、付箋に書かせておく。 ○付箋を使い関連性のある語句をまとめながら5～6グループを作成させる。 ○グループにタイトルを付けさせる。	班別	○テーマを設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができたか。 ○修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。
	5分	タイトルを三つ選ぶ。 【ワークシート①③(1)】	○各自で複数のタイトルの中から三つ選ばせる。 ○選んだ理由を書かせる。	個人	【生徒による自己評価】 ○修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。
	15分	長崎に関するテーマを設定する。 【ワークシート①③(2)】	○各自が選んだ三つのタイトルとその理由を発表させる。 ○班で話し合い、テーマを決定させる。 ○テーマを設定した理由を書かせる。 ○考えたテーマの中から班で話し合い一つに絞って、それを担任に報告させる。	班別	【教員による観察評価】
まとめ (10分)	5分	次回の内容と課題の確認をする。 【ワークシート①④】 【課題シート①】	○次時の流れについて、次の事柄を確認する。 ・課題を設定する活動を行う。 ○課題について、次の事柄を確認する。 ・テーマに関する資料を探し、疑問に思う内容を見つけ、疑問点を書き出す用紙(課題シート①)に記入してくる。 ○資料の例として、新聞・ガイドブック・書籍・インターネット・家族へのインタビュー等を紹介する。	一斉	
	5分	本時を振り返る。 【ワークシート①⑤】	○自己評価と感想に取り組みせ、時間があれば発表させる。	個人	

3 **3 時間目**（課題を設定する）

時間	学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導 入 （ 5 分）	5 本時の説明を聞く。 【ワークシート②①】	○本時の流れについて、次の事柄を伝える。 ・各班のテーマを確認する。 ・テーマに関する疑問点を見つける。 ・疑問点は簡単に解決できるものではなく、 現地に行くことで解決できるものでなければ ならない。	一斉	
展 開 （ 35 分）	15 テーマに関する疑問点を見つ ける。 【ワークシート②②】 【課題シート①】 i 自分の持ってきた資料に関 して発表する。 ii メモを取りながら他の人の 発表を聞く。	○どのような資料で、テーマに関してどんなこ とが書かれていて、どのようなことに疑問を 感じたのかを発表させる。 ○他の人の発表内容とそれに関して疑問に思っ たことをワークシートに書かせる。	班別	○課題を設定する際の話し 合い活動に積極的に取り 組むことができたか。 ○修学旅行のテーマにふさ わしい課題を設定するこ とができたか。 【生徒による自己評価】 ○修学旅行のテーマにふさ わしい課題を設定するこ とができたか。
	15 それぞれの疑問点について考 察し、資料を使って解決でき ないもののみに絞る。 【ワークシート②③(1)】	○各自が疑問に感じたことを自由に発表し合い、 資料を基に解決していくように指示する。 ○疑問点の中で、資料と照らしあわせることで 解決できるものを省き、現地に行かないと解 決できそうにないものを抜き出させる。 ○新たに疑問に感じたことを書き加え、再度考 察させる。	班別	【教員による観察評価】
	5 班の疑問点を一つに絞り、課 題を設定する。 【ワークシート②③(2)】	○班で話し合い、疑問点を一つに絞らせる。 ○疑問点を解決するための課題を設定させる。	班別	
ま と め （ 10 分）	5 今回の内容と課題の確認をす る。 【ワークシート②④】 【課題シート②】	○次時の流れについて、次の事柄を確認する。 ・課題を解決するための訪問先を決めて、班 別行動の計画を立てる活動を行う。 ○課題について、次の事柄を確認する。 ・課題解決のための訪問先と個人的に長崎で 訪れたい場所を考え、訪問先の候補を書き 出す用紙（課題シート②）に記入してくる。	一斉	
	5 本時を振り返る。 【ワークシート②⑤】	○自己評価と感想に組みませ、時間があれば 発表させる。	個人	

4 **4 時間目**（課題解決に向けた行動を考える①）

時間		学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導 入 （ 5 分）	5 分	本時の説明を聞く。 【ワークシート③①】	○本時の流れについて、次の事柄を伝える。 ・課題を解決するための計画を立てる。 ・具体的には、解決する訪問先を考える。 ・班別行動の計画を作成する。 ○計画を変更する場合について説明する。	一斉	
展 開 （ 35 分）	10 分	課題を解決するための訪問先 を決定する。 【ワークシート③②】 【課題シート②】	○各自が考えてきた訪問先を発表し、課題解決 のための訪問先を検討・決定させる。	班別	○課題解決に向けた計画を 立てる活動に積極的に取 り組むことができたか。
	10 分	班で「行きたい場所」を考 える。 【ワークシート③③(1)】 【課題シート②】	○個人的に行きたい場所を参考にして、班で行 きたい場所を考えさせる。 ○班で行きたい場所の候補に優先順位を付けさ せる。	班別	○課題解決のために、実行 可能な計画を立てること ができたか。 【生徒による自己評価】
	15 分	班別行動の計画を立てる。 【ワークシート③③(2)】 【班別行動計画書】	○「課題解決のために訪れる場所」と「行きた い場所」を盛り込んだ班別行動計画を立てさ せる。 ○計画書を提出させ、無理のない計画かどうか 担任が判断し、無理だと思われる場合は変更 を促す。	班別	○課題解決のために、実行 可能な計画を立てること ができたか。 【教員による観察評価】
ま と め （ 10 分）	5 分	今回の内容と課題の確認をす る。 【ワークシート③④】 【旅行ノート】	○次時の流れについて、次の事柄を確認する。 ・課題を解決するための方策を決める活動 を行う。 ○課題について、次の事柄を確認する。 ・班別行動の訪問先について班で分担して下 調べをして、旅行ノートにまとめてくる。 ・調べたことを次回までに清書して、班員分 の資料を作成して持ってくる。	一斉	
	5 分	本時を振り返る。 【ワークシート③⑤】	○自己評価と感想に組みませ、時間があれば 発表させる。	個人	

5 **5時間目**（課題解決に向けた行動を考える②）

時間		学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導入 （5分）	5分	本時の説明を聞く。 【ワークシート④①】	○作成してきた資料を事前に配付しておくように指示しておく。 ○本時の流れについて、次の事柄を伝える。 ・課題を解決するための方策を考える。 ・課題を解決するために訪れた場所でのインタビューの内容を考える。 ・課題を解決するためにインタビューの他の働きかけについても検討する。 ○当日計画を変更する場合について説明する。	一斉	
展開 （30分）	10分	解決するため方策を検討する。 【ワークシート④②(1)】	○実際に訪れることによって分かることや実際に訪れなければ分からないことを視点に考えさせる。	班別	○課題解決に向けた方策を考える活動に積極的に取り組むことができたか。
	15分	解決するための現地の人への質問項目を考える。 【ワークシート④②(2)】	○インタビューをする相手の選定や事前に連絡しておくことの必要性について説明する。 ○長崎市内の班別行動の時に、どこで誰にどのような働きかけをすればよいか考え、その内容を班別行動の計画に加えさせる。 ○インタビューの相手方に失礼のないように服装や話し方など十分に注意させる。	班別	○課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。 【生徒による自己評価】 ○課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。
	5分	課題解決学習のまとめ方について理解する。 【ワークシート④③】 【旅行ノート】	○旅行後に報告書としてまとめて提出することを伝える。 ○班別行動のときに記録をとることを指示する。	一斉	【教員による観察評価】
まとめ （15分）	5分	次回の内容と課題の確認をする。	○事後活動について、次の事柄を確認する。 ・報告書作成を行う。 ○課題は特になことを伝える。	一斉	
	5分	本時を振り返る。 【ワークシート④④】	○自己評価と感想に取り組ませ、時間があれば発表させる。	個人	
	5分	事前学習を振り返る。 【振り返りシート①】	○振り返りシートに自己評価させる。 ※事前活動を振り返り、身に付いた能力の自覚を促す。	個人	

IV 評価（事前指導）

1 生徒による自己評価（評定尺度）

- ① 課題解決のプロセスを身に付けることができたか。
- ②－ア テーマを設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができたか。
- ②－イ 修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。
- ③－ア 課題を設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができたか。
- ③－イ 修学旅行のテーマにふさわしい課題を設定することができたか。
- ④－ア 課題解決に向けた計画を立てる活動に積極的に取り組むことができたか。
- ④－イ 課題解決のために、実行可能な計画を立てることができたか。
- ⑤－ア 課題解決に向けた方策を考える活動に積極的に取り組むことができたか。
- ⑤－イ 課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。

2 旅行ノート（自由記述）

3 教員による観察評価（評定尺度）

	評価項目	評価方法
①	課題解決のプロセスを身に付けることができたか。	ワークシート（準備）、観察、振り返りシート①
②	修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。	ワークシート①、観察、振り返りシート①
③	修学旅行のテーマにふさわしい課題を設定することができたか。	ワークシート②、観察、振り返りシート①
④	課題解決のために、実行可能な計画を立てることができたか。	ワークシート③、観察、振り返りシート①
⑤	課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。	ワークシート④、観察、振り返りシート①
⑥	事前指導に積極的に取り組むことができたか。	観察、振り返りシート①

修学旅行（3泊4日）

I キャリア教育におけるねらい

○課題に対して、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる。

II キャリア教育としての活動の内容

○現地での課題を解決するために行動する。

III 指導の展開（ が課題解決学習を行う場面）

1 3日目

時間	学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
8:00	平和公園を見学する。		学級	
8:30	原爆資料館を見学する。		班別	
	班別活動 課題解決のために活動をする。 【旅行ノート】	○計画や方策にずれが生じた場合は計画どおりに行動することこだわらず、臨機応変に修正を行わせる。 ○インタビューを行う際の注意事項を再度確認させる。	班別	○課題を解決するために努力することができたか。 ○課題解決に向けて、計画どおりに実行することができたか。 ○計画どおりに実行することができなかった場合、計画の修正を適切に行うことができたか。 ○課題解決に向けて、方策どおりに行動することができたか。 ○方策どおりに行動することができなかった場合、方策の修正を適切に行うことができたか。 ○課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができたか。 ○課題を解決することができたか。 【生徒による自己評価】 ○課題を解決するために努力することができたか。 ○課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができたか。 ○課題を解決することができたか。 【教員による観察評価】
16:00	長崎市内発			
18:00	福岡市内着（宿泊）			
20:00	課題解決学習の振り返る。 【振り返りシート②】	○旅行ノートに課題解決学習についてまとめさせる。 ○振り返りシートに自己評価させる。 ※修学旅行を振り返り、主体的に活動できたかについて評価を行う。	個人	○同上 【生徒による自己評価】

IV 評価（修学旅行）

1 生徒による自己評価（評定尺度）

- ① 課題を解決するために努力することができたか。
- ② 課題解決に向けて、計画どおりに実行することができたか。
計画どおりに実行することができなかった場合、計画の修正を適切に行うことができたか。（※）
- ③ 課題解決に向けて、方策どおりに行動することができたか。
方策どおりに行動することができなかった場合、方策の修正を適切に行うことができたか。（※）
- ④ 課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができたか。
- ⑤ 課題を解決することができたか。

※ ②の計画及び③の方策に修正を加えた生徒のみ評価を行う。

2 旅行ノート（自由記述）

3 教員による観察評価（評定尺度）

	評価項目	評価方法
①	課題を解決するために努力することができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート②
②	課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート②
③	課題を解決することができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート②

事後指導（2時間）

I キャリア教育におけるねらい

○修学旅行を振り返り、自己の成長を自覚する。

II キャリア教育としての活動の内容

○課題解決学習の報告書を作成する。

III 指導の展開

1 1時間目（報告書作成の手順を身に付ける）

時間	学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導入 (5分)	5分 本時の説明を聞く。 【ワークシート⑤①】	○事後学習について、次の事柄を伝える。 ・2時間で課題解決学習の報告書を作成する。	一斉	
展開 (35分)	5分 報告書作成の手順を理解する。 【ワークシート⑤②】	○次の内容を報告書に記載することを伝える。 ・テーマとその設定理由 ・テーマに関する課題とその設定理由 ・課題を解決するための計画と方策 ・課題を解決するための実際の行動 ・課題に対する答え	一斉	○報告書作成手順を理解することができたか。 【生徒による自己評価】 ○報告書作成手順を身に付けることができたか。 【教員による観察評価】
	15分 報告書の記載内容を項目ごとにまとめる。 【ワークシート⑤③】	○報告書の形式を例示し、それに添って項目ごとにワークシートに書かせる。	個人	
	15分 報告書の構成を考える。 【ワークシート⑤④】	○ワークシートを利用し、文章と資料の構成を考えさせる。	個人	
まとめ (10分)	5分 次回の内容と課題の確認をする。 【ワークシート⑤⑤】 【旅行ノート】	○次時の流れについて、次の事柄を確認する。 ・報告書作成を行う。 ○課題について、次の事柄を確認する。 ・報告書に載せる資料やコピーを持ってくる。 ・色鉛筆やマジック等の必要な筆記用具を持ってくる	一斉	
	5分 本時を振り返る。 【ワークシート⑤⑥(1)】	○自己評価に取り組ませる。	個人	

2 2時間目 (報告書にまとめる)

時間	学習活動 【ワークシート等】	指導上の留意点	学習 形態	評価項目 【評価方法】
導入 (5分)	5 本時の説明を聞く。	○本時の流れについて、次の事柄を伝える。 ・この1時間で報告書を完成させる。	一斉	
展開 (35分)	35 報告書を作成する。 【ワークシート⑤】 【旅行ノート】	○報告書の完成構想図を作らせておく。 ○構想図にそって報告書を完成させる。	個人	○課題解決学習の内容を報告書にまとめることができたか。 【生徒による自己評価】 ○課題解決学習の内容を報告書にまとめることができたか。 【教員による観察評価】
まとめ (10分)	5 本時を振り返る。 【ワークシート⑤⑥(2)】 【ワークシート⑤⑥(3)】	○自己評価と感想に取り組ませ、時間があれば発表させる。 ○報告書は旅行ノートに綴じ込んで、ノートと一緒に提出させる。	個人	
	5 事後学習を振り返る。 【振り返りシート③】	○振り返りシートに自己評価させる。 ※すべての活動を振り返り、身に付いた能力の自覚を促す。	個人	

IV 評価 (事後指導)

1 生徒による自己評価 (評定尺度)

- ① 報告書作成の手順を理解することができたか。
- ② 課題解決学習の内容を報告書にまとめることができたか。
- ③ 課題を設定する力を身に付けることができたか。
- ④ 課題を解決するための計画を立てる力を身に付けることができたか。
- ⑤ 課題を解決するための方策を立てる力を身に付けることができたか。
- ⑥ 課題を解決する力を身に付けることができたか。

2 旅行ノート (自由記述)

3 教員による観察評価 (評定尺度)

	評価項目	評価方法
①	報告書作成の手順を身に付けることができたか。	ワークシート⑤、旅行ノート、観察振り返りシート③
②	課題解決学習の内容を報告書にまとめることができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート③
③	課題を設定する力を身に付けることができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート③
④	課題を解決するための計画を立てる力を身に付けることができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート③
⑤	課題を解決するための方策を立てる力を身に付けることができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート③
⑥	課題を解決する力を身に付けることができたか。	旅行ノート、観察、振り返りシート③

修学旅行ワークシート(準備)

- 課題解決のプロセスを確認しよう -

1 2日目のコースを確認しよう

修学旅行を有意義なものにするために、「下調べ」はとても大切です。自分たちの訪問先が、どのようなところなのか、どのような視点で見学すればよいのかを調べておくことで、実際に体験したり、味わったりしたときの感動がより大きなものになります。クラス別のコースを確認し、調べたことを旅行ノートにまとめていきましょう。

クラス別コース(2日目)で訪れる場所を確認しよう(港等は除く)

ホテル

→

→

ホテル

2 クラス別コースの下調べをしよう

(1) 調べる場所を分担しよう



一人でコースのすべての場所を調べることは大変です。そこで、班内で分担して訪問先について調べることにしましょう。調べた結果をまとめて、訪問先の資料を作り、班のメンバーに配りましょう。必ず全員がどこかを調べるようにしましょう。

私が調べる場所は

「

」です。

(2) 訪問先の下調べをしよう

別紙の「阿蘇山」に関する資料を参考に、訪問先の下調べをしましょう。下調べをするポイントは次のとおりです。

- ① どこにあるのか
(住所だけでなく、地図やアクセス方法なども記載する)
- ② 歴史・文化・自然等の視点からの見所は何か
(それぞれの視点からの説明をする)
- ③ 現地でどのようなことをしたいのか
(そこで何をしたいのかを書く)

以上のことを踏まえながら下調べをして、旅行ノートにまとめましょう。

(3) 次回までに班員全員の分の資料を作り、持ってきてよう

A5判(この用紙の半分の大きさ)に調べた内容をまとめた資料を作成し、**班の人数分だけ次回持ってきてください。**手書きでもパソコンで作っても構いません。

とじる穴を開ける必要がある場合は、職員室に機材があります。授業開始前までに職員室で穴を開けるようにしてください。その際、職員室にいる先生に断ってから使ってください。

次の時間に、持ち寄った資料の説明をします。忘れずにやってきてください。

3 修学旅行における課題解決学習とは何かを理解しよう

社会に出て仕事をする上で、様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力、すなわち「課題対応能力」はとても重要になります。総合的な学習の時間では「課題解決学習」を通して、この「課題対応能力」の育成に取り組みました。修学旅行においても、「課題対応能力」を高めることに取り組みます。

修学旅行においては、「現地へ赴く」という特性を生かした課題解決学習を行います。テーマを設定し、そのテーマに関して、**課題を設定し**、その解決に向けての**現地での計画と方策**を立て、課題を解決していきます。



2年__組__番・氏名

4 課題解決のプロセスについて確認しよう

1時間目「ワークシート(準備)」
課題解決学習のプロセスを確認しよう。

課題 ・訪問先に関する資料を作成する。
・長崎に関する興味のある語句を10個以上見つける。

2時間目「テーマを設定する」「ワークシート①」
「長崎市」について考え、班ごとにテーマを設定しよう。

課題 ・テーマに関する資料から、疑問に思うことを見つめる。

3時間目「テーマを分析して課題を設定する」「ワークシート②」
テーマを分析し、そのテーマにおける課題を設定しよう。

課題 ・課題解決のために必要な訪問先を考えてくる。
・個人的に訪れたい場所を考えてくる。

4時間目「課題を解決するための計画を立てる」「ワークシート③」
課題を分析し、課題を解決するための計画を考えよう。

課題 ・訪問先に関する資料を作成する。

5時間目「課題を解決するための方策を立てる」「ワークシート④」
課題を解決するための方策を考えよう。

修学旅行「課題を解決するために行動する」
課題解決の計画と方策に沿って行動し、課題の答えを探そう。

6時間目「報告書作成手順を理解する」「ワークシート⑤」
課題解決にいたるまでを報告書にまとめる方法を学ぼう。

課題 ・報告書のレイアウトの作成

7時間目「報告書へまとめる」「ワークシート⑥」
課題解決にいたるまでを報告書にまとめよう。

5 次回の内容と課題の確認

今回の授業は、班別行動における課題解決学習のテーマを決めます。作業をスムーズにするために、次の課題に取り組んでおいてください。

課題 『長崎に関する「興味のある語句」を10個以上見つけ、付箋に書いて持参する』

ガイドブックや、インターネットなど何を使っても構いません。

もう一つの

課題 『クラス別コースの班員分の資料作成』

も忘れずにやってきてください。

6 本時の振り返り

今回の授業で意識することは、

「課題対応能力」の「課題解決のプロセス」

でした。

(1) 「課題解決のプロセス」を身に付けることができましたか？

4：とてもよくなった 3：よくできた
2：あまりできなかった 1：できなかった

自己評価は _____ ←番号を記入

(2) (1)の自己評価について、「4」または「3」の評価だった人は、「どのような理由で高い評価になったのか」を書いてください。「1」または「2」の評価だった人は、「どのような理由で低い評価になったのか」と「自己評価を上げるために、今後どのようなことに注意すればよいのか」を考えてみましょう。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

# 修学旅行ワークシート①

## - テーマを設定しよう -

### 1 今日の授業について確認しよう

作成した資料の配付と付箋の準備は済んでいますか？  
 なお、もう一度同じ手順で資料を作成する場合がありますので、他の人のものをよく見ておいてください。

今日は、「テーマの設定」です。班で積極的に話し合い、修学旅行にふさわしいテーマを設定していきましょう。

### 2 語句を集めてグループを作ろう

長崎に関する興味のある語句を一人10個以上見つけてきましたか。その単語をグループ化していく活動を通して、テーマを設定しましょう。

- 手順
- ① 調べてきた語句を全て付箋に書き写しておく。
  - ② 付箋を用紙の上に出し合いながら同じものや似たものをグルーピングする。
  - ③ 似たものや関連性のあるものをさらにグルーピングする。
  - ④ 同様の作業を繰り返し、最終的に5～6グループを作る。
  - ⑤ 5～6グループに分けられたら、それぞれのグループにタイトルを付ける。



グループにつけたタイトルを抜き出そう

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

### 3 テーマの設定をしよう

次は班で話し合っ、「テーマ」を決めてもらいます。テーマは「長崎の○○について」です。グループのタイトルを参考にテーマを決めていきましょう。また、テーマを設定する理由付けも大切な作業です。なぜ、○○のようなテーマを設定したのかを明確にしておきましょう。

#### (1) 各自で複数のタイトルから三つを選ぼう

各自がグループにつけた複数のタイトルの中からテーマにふさわしいタイトルを三つ選ぼう。その際、選んだ理由(視点や関係)を明確にしておこう。

各自が選んだ三つのタイトル

長崎の

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |

について

三つを選んだ理由

2年\_\_組\_\_番・氏名\_\_\_\_\_

#### (2) 各自が選んだ三つのタイトルからテーマを設定しよう

各自が選んだ三つのタイトルを一人ずつ理由をつけて発表してください。その後、班でテーマについて話し合い、修学旅行にふさわしいテーマを設定してください。その際、そのテーマを設定した理由を明確にしておきましょう。

テーマ：

設定した理由

#### (3) 班で設定したテーマを担任の先生に報告しよう

※多くの班が同じテーマとなってしまった場合は、テーマを変更してもらう場合があります。

### 4 次回の内容と課題の確認

今回は、持ち寄った資料を基に、テーマに関する課題を見つける作業です。授業の最初に各自が資料について次の内容の説明をしてもらいます。

「どのような資料で  
 テーマに関してどんなことが書かれていて  
 どのようなことに疑問を感じたか」

効率よく説明するために「課題シート①」を仕上げてきてください。

「課題シート①」や資料を忘れてしまうと、班の作業ができない場合があります。必ず持ってきてきましょう！

班の中で様々な種類の資料を持ち寄ると次回の作業が効率よく進みます。手分けをしているいろいろな資料を持ち寄れるといいですね。

### 5 本時の振り返り

今回の授業で意識することは、

「課題対応能力」の「テーマ設定」

でした。

#### (1) 「テーマ設定の話し合い活動」に積極的に取り組むことができましたか？

4：とてもよく取り組めた 3：よく取り組めた  
 2：あまり取り組めなかった 1：取り組めなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (2) 「修学旅行にふさわしいテーマ」を設定することができましたか？

4：とてもよく設定できた 3：よく設定できた  
 2：あまり設定できなかった 1：設定できなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (3) (2)の自己評価について、「4」または「3」の評価だった人は、「どのような理由で高い評価になったのか」を書いてください。「1」または「2」の評価だった人は、「どのような理由で低い評価になったのか」と「自己評価を上げるために、今後どのようなことに注意すればよいか」を考えてみましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## 修学旅行ワークシート②

- テーマを分析し、課題を設定しよう -

### 1 今日の授業について確認しよう

みなさんの班のテーマは

“長崎の「  
」について”  
です。  
今日は、このテーマに関する疑問点を見つけ、課題を設定しましょう。



### 2 持ち寄った資料から疑問に思ったことを書き出してみよう 発表者が疑問に思ったことと、自分が疑問に思ったことをメモしましょう。

|                                                             |
|-------------------------------------------------------------|
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |

|                                                             |
|-------------------------------------------------------------|
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |
| (                      さんの疑問点 ) ( 資料                      ) |

2年\_\_組\_\_番・氏名\_\_\_\_\_

### 3 複数の疑問点の中から、テーマに関する課題を一つに決めよう

#### (1) 各自が持ち寄った資料における疑問点を考察しよう

資料で解決できた疑問点は省いていきましょう。また、解決していく中で新たに疑問に感じたことを空いているところに書き加えていきましょう。



#### (2) 疑問点を一つに絞り、課題を設定しよう

資料を調べてもなかなか答えが出てこない疑問点や、答えが載っていたけども裏付けがない疑問点に印を付け、その中から今回の修学旅行にふさわしい課題を見つけ、班の課題として設定しましょう。資料を見れば、ある程度の答えは見つかると思いますが、現地に行くことで、体験したり、味わったり、実感したりすることで解決できるような課題にしましょう。

例) 資料の写真では大きそうだけど、実際に見てみるとどうなのかな？

私たちの班はテーマに関して

|  |
|--|
|  |
|--|

という課題を設定しました。

### 4 次回の内容と課題の確認

次回は課題解決のための計画を立てます。具体的な進め方は、

- ① 課題解決のために必要な訪問先を決める。
- ② 班別行動を決定する。

となります。

次回の班別行動の決定のために、「課題シート②」を使い

- ① 「課題解決のために訪れる場所」
- ② 「個人的に訪れたい場所」

を考えてきてください。

次回持ってくるものは

- ① 今回持参した資料
- ② 課題解決のために必要な資料
- ③ 課題シート②

です。忘れずに持ってきてください。



### 5 本時の振り返り

今回の授業で意識することは、

「課題対応能力」の「課題の設定」

でした。

#### (1) 「課題を設定する活動」に積極的に取り組むことができましたか？

- 4：とてもよく取り組めた      3：よく取り組めた  
2：あまり取り組めなかった      1：取り組めなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (2) 「修学旅行テーマにふさわしい課題」を設定することができましたか？

- 4：とてもよく設定できた      3：よく設定できた  
2：あまり設定できなかった      1：設定できなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (3) (2)の自己評価について、「4」または「3」の評価だった人は、「どのような理由で高い評価になったのか」を書いてください。「1」または「2」の評価だった人は、「どのような理由で低い評価になったのか」と「自己評価を上げるために、今後どのようなことに注意すればよいか」を考えてみましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 修学旅行ワークシート③

## - 課題解決への計画を立てよう -

### ① 今日の授業について確認しよう

みなさんの班のテーマは

“長崎の「 」について”  
です。テーマに関する課題は  
“「 」”  
です。

今日は、課題を解決するための計画を立てましょう。具体的には、解決するためにどこへ行けばよいかを考えていきましょう。

#### ※計画の変更について

当日計画を実行していく段階で、計画どおりに行かない場合があります。そのような場合は計画を修正するなどして臨機応変に対応しましょう。どのような状況でも落ち着いて対応できる力は大切な能力です。

### ② 解決するためにどこへ行けばよいかを決めよう

課題解決のためにどこに行けばよいか考えてきましたか。班で意見を出し合っ  
てどこを訪ればよいか検討しましょう。訪問する場所が決まったら、下の空欄に記  
入しワークシート右側の優先順位「1」の欄に書き写しましょう。

課題解決のために訪れる場所

### ③ 班別行動の計画を立てよう

「課題解決のために訪れる場所」以外にも長崎にはたくさんの観光地  
があります。今まで調べてきた中から行ってみたい場所を選び、班別行  
動の計画を立てましょう。

スタートは「原爆記念館（8:30）」、

ゴールは「松ヶ枝駐車場（14:50）」です。

計画を立てる際、個人の意見をしっかりと尊重し、班の全員が納得で  
きるようなものにしましょう。

#### (1) 班で相談し、訪問先の優先順位を付けましょう

個人的に行きたい場所は考えてきましたか。それぞれの意見を出し合い、班で訪  
れる場所の候補を挙げ、優先順位を付けましょう。優先順位の高いものから班別行  
動の計画に入れるとよいと思います。

| 優先順位 | 訪れる場所 | 決定 |
|------|-------|----|
| 1    |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |
|      |       |    |

2年\_\_組\_\_番・氏名\_\_\_\_\_

### (2) 班別行動の計画を立てよう

「課題解決のために訪れる場所」と「班で訪れる場所」を盛り込んだ  
班別行動計画を立てましょう。スタート地点から効率よく巡るためには、  
どのような順序で、どのような交通手段で、どのくらいの時間をかけて  
目的地へ行けばよいかを考えていきましょう。

また、昼食をどこで何を食べるのかなど忘れずに計画に入れてくだ  
さい。あまりにも早くゴールに着いてしまうような計画や、明らかに時  
間に無理のある計画は立てないようにしましょう。ガイドブック等を参  
考にして、無理のない計画を立てましょう。計画を立て終わったら次の  
ことをしてください。

① 別紙の「班別行動計画書（提出用）」に班別行動の計画を書き、担  
任の先生に提出しましょう。

② 「班で訪れる場所」が決まったら(2)の表の「決定」の欄に「○」  
を付けましょう。

### ④ 次回の内容と課題の確認

次回の授業は、課題解決のための方策を考えます。

次回持ってくるものは

①旅行ノート

②課題の解決に必要な資料

です。忘れずに持ってきてください。

次回までの課題は、班別行動の下調べです。

クラス別コースのときと同様に、訪れる場所の下調べを班員で分担して行いま  
しょう。今回は班別行動ということで比較的自由に動くことができます。訪れる場所  
以外にも、移動中に見られる風景やおいしいものなどもたくさんあると思いますの  
で、そういったものも調べられるといいですね。

例えば「大浦天主堂」

「大浦天主堂〜グラバー邸の移動中にあるもの」

「移動中にあるカステラのおいしいお店」

クラス別コースのときと同様に、次の時間までに資料を作成し、班員全員  
の分を持参しましょう。

### ⑤ 本時の振り返り

今回の授業で意識することは、

「課題対応能力」の「課題解決の計画を立てる」

でした。

#### (1) 「課題解決の計画を立てる活動」に積極的に取り組むことができましたか？

4：とてもよく取り組めた 3：よく取り組めた

2：あまり取り組めなかった 1：取り組めなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (2) 「課題解決のための実行可能な計画」を立てることができましたか？

4：とてもよくできた 3：よくできた

2：あまりできなかった 1：できなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (3) (2)の自己評価について、「4」または「3」の評価だった人は、「どのような理由で高い評価になったのか」を書いてください。「1」または「2」の評価だった人は、「どのような理由で低い評価になったのか」と「自己評価を上げるために、今後どのようなことに注意すればよいか」を考えてみましょう。

# 修学旅行ワークシート④

## - 課題解決への方策を立てよう -

### 1 今日の授業について確認しよう

みなさんの班のテーマは

“長崎の「 」について”

です。テーマに関する課題は

“「 」”

です。

課題を解決するために

“「 」”

を訪れる予定です。

今日は、課題解決のために「どこで、どのような人に、どのような質問をするのか」と「訪れた場所何をするのか」を決めましょう。



- ① どこでインタビューを行いますか（複数可）  
（課題解決のための訪問地以外でも構いません）

- ② どのような人に行きますか  
（事前にアポイントメントは必要ですか。必要な場合は誰がいつどのようにアポイントメントをとればよいですか）

- ③ どのような質問をしますか

### (2) インタビュー以外の方策を考えよう

インタビュー以外にも課題を解決するための方策はいろいろあります。現地でどのような活動をすればよいか考え、その方策を書き出しましょう。

### 2 課題解決のための方策を考えよう

課題解決の方策として、有効なもの一つに「現地でのインタビュー」があります。今回はこのインタビューを方策の第一候補に考えて実行していきましょう。その他にも、いろいろな方策があると思います。インタビュー以外の方策も考えていきましょう。

#### (1) インタビューについて考えよう

どのような施設でも、専門的な知識をもっている方（学芸員の方やボランティアの方など）はいると思います。そのような人に話を聞くとよいのではないのでしょうか。その場合、「詳しい人がいるのか」や「当日そこにいるのか」を事前に確認しておくといよいでしょう。



2年 組 番・氏名

インタビューするときは次のことに注意しましょう！

・服装を整える

本校の生徒であると同時に本県の生徒代表になります。失礼のないような服装を心掛けましょう。

・自分が何者であるかを相手に伝える

例：今、修学旅行で〇〇にきている〇〇高校の〇〇と言います。

・相手に趣旨を説明し、了解を得る

例：私たちは〇〇の〇〇について調べているのですが、いくつか質問してもよろしいですか。

・「ありがとうございました」を忘れずに



### 4 本時の振り返り

今回の授業で意識することは、

「課題対応能力」の「課題解決の方策を立てる」

でした。

- (1) 「課題解決の方策を立てる活動」に積極的に取り組むことができましたか？

4：とてもよく取り組めた 3：よく取り組めた  
2：あまり取り組めなかった 1：取り組めなかった

自己評価は \_\_\_\_\_ ←番号を記入

- (2) 「課題解決のための適切な方策」を立てることができましたか？

4：とてもよくできた 3：よくできた  
2：あまりできなかった 1：できなかった

自己評価は \_\_\_\_\_ ←番号を記入

- (3) (2)の自己評価について、「4」または「3」の評価だった人は、「どのような理由で高い評価になったのか」を書いてください。「1」または「2」の評価だった人は、「どのような理由で低い評価になったのか」と「自己評価を上げるために、今後どのようなことに注意すればよいか」を考えてみましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

### 3 課題解決学習のまとめ方について確認しよう

修学旅行の思い出はすべて旅行ノートにまとめることになっています。そこで、今回の「課題解決学習」についても旅行ノートにまとめておきましょう。旅行ノートに課題解決学習のページを作成し、次の要領でまとめてください。



課外解決学習のページ構成

- i 事前学習のページ（ワークシート（準備）、ワークシート①～④）
- ii 旅行中のページ
  - ・課題解決のための訪問先での出来事
    - その活動を通して、課題に関して分かったこと
  - ・課題解決のためのインタビューに対する答え
    - その活動を通して、課題に関して分かったこと
- iii 事後学習のページ
  - ・報告書と課題解決学習の感想

事前学習で使用したワークシートは旅行ノートに綴じ込み、しっかりと保管しておいてください！！



班別活動では、自分の行動をしっかりと記録しておきましょう！！

- ・自分のとった行動とそれに対する結果
- ・うまくいかなかったときの修正
- ・課題に対する答え



# 修学旅行ワークシート⑤

## - 報告書を作成しよう -

### 1 事後学習について確認しよう

事後学習では、修学旅行における課題解決学習の報告書を作成します。作成できる時間はこの時間を含めて2時間です。効率よく作業を進めていきましょう。

### 2 報告書の内容と作成手順を確認しよう

#### (1) 報告書に記載する内容

- ① テーマとその設定理由
- ② テーマに関する課題とその設定理由
- ③ 課題を解決するための「計画と方策」と「実際の行動」と「結果」
- ④ 課題に対する答え
- ⑤ 説明に必要な資料の添付

以上のことを4ページ以内でまとめてもらいます。

#### (2) 作成の手順

- ① 記載内容を項目ごとにまとめる
- ② 説明に必要な資料を集める
- ③ 旅行ノートにまとめるための構成を考える
- ④ 旅行ノートに清書する

### 3 報告書の記載内容を項目ごとにまとめよう

- ① テーマとその設定理由
- ② テーマに関する課題とその設定理由  
以上の二つに関しては事前学習のワークシートを参考にしましょう。
- ③ 課題に対する答え

### 4 課題を解決するための「計画」と「方策」と「結果」

|      |      |      |
|------|------|------|
| 「計画」 | 「方策」 | 「結果」 |
|------|------|------|

|      |      |      |
|------|------|------|
| 「計画」 | 「方策」 | 「結果」 |
|------|------|------|

|      |      |      |
|------|------|------|
| 「計画」 | 「方策」 | 「結果」 |
|------|------|------|

|      |      |      |
|------|------|------|
| 「計画」 | 「方策」 | 「結果」 |
|------|------|------|

### 5 添付資料

2年\_\_組\_\_番・氏名\_\_\_\_\_

### 4 構成を考えよう

報告書を作成するときに、どこに何を書くかという構成をしっかりとっておけば、整った報告書ができあがります。報告書の作成にとりかかる前に、まずは構成を考えましょう。

|   |   |
|---|---|
| ① | ② |
| ③ | ④ |

### 5 次回の内容と課題の確認

次回は報告書の作成作業に入ります。必要な資料や道具を忘れず持ってきてください。次回までに構成を仕上げておきましょう。

### 6 本時の振り返り

今回の授業で意識することは、

「課題対応能力」の「報告書作成」

でした。

#### (1) 「報告書作成の手順」を理解することができましたか？

- 4：とてもよく理解できた      3：よく理解できた  
2：あまり理解できなかった      1：理解できなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (2) 課題解決の内容を報告書へまとめることができましたか？

- 4：とてもよくできた      3：よくできた  
2：あまりできなかった      1：できなかった

自己評価は\_\_\_\_\_ ←番号を記入

#### (3) (2)の自己評価について、「4」または「3」の評価だった人は、「どのような理由で高い評価になったのか」を書いてください。「1」または「2」の評価だった人は、「どのような理由で低い評価になったのか」と「自己評価を上げるために、今後どのようなことに注意すればよいか」を考えてみましょう。





# 修学旅行 振り返りシート① 事前学習編

生徒用



2年 組 番 氏名

- 1 事前学習を振り返って、当てはまる番号に○を付けてください。  
 4：あてはまる 3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない

|     |                                     |   |   |   |   |
|-----|-------------------------------------|---|---|---|---|
| ①   | 課題解決のプロセスを身に付けることができましたか。           | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ②-ア | テーマを設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ②-イ | 修学旅行にふさわしいテーマを設定することができましたか。        | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③-ア | 課題を設定する際の話し合い活動に積極的に取り組むことができましたか。  | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③-イ | 修学旅行のテーマにふさわしい課題を設定することができましたか。     | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④-ア | 課題解決に向けた計画を立てる活動に積極的に取り組むことができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④-イ | 課題解決のために、実行可能な計画を立てることができましたか。      | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑤-ア | 課題解決に向けた方策を考える活動に積極的に取り組むことができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑤-イ | 課題解決のために、適切な方策を立てることができましたか。        | 4 | 3 | 2 | 1 |

- 2 修学旅行ではどのようなことを目標にしたいと考えていますか。  
 (文章でも箇条書きでもどちらでも構いません)

## 修学旅行 教員用評価シート① (事前指導)

教員用

- ① 課題解決のプロセスを身に付けることができたか。  
 ② 修学旅行にふさわしいテーマを設定することができたか。  
 ③ 修学旅行のテーマにふさわしい課題を設定することができたか。  
 ④ 課題解決のために、実行可能な計画を立てることができたか。  
 ⑤ 課題解決のために、適切な方策を立てることができたか。  
 ⑥ 事前指導に積極的に取り組むことができたか。

A：あてはまる B：ややあてはまる  
 C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

| 番号 | 氏名 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 気になる自由記述 |
|----|----|---|---|---|---|---|---|----------|
| 1  |    |   |   |   |   |   |   |          |
| 2  |    |   |   |   |   |   |   |          |
|    |    |   |   |   |   |   |   |          |
| 40 |    |   |   |   |   |   |   |          |



## 修学旅行 振り返りシート② 旅行中

生徒用



2年 組 番 氏名

- 1 修学旅行の活動を振り返って、当てはまる番号に○を付けてください。
- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 4 : あてはまる      | 3 : ややあてはまる     |
| 2 : あまりあてはまらない | 1 : まったくあてはまらない |

|   |                                                                     |   |   |   |   |
|---|---------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|
| ① | 課題を解決するために努力することができましたか。                                            | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ② | 課題解決に向けて、計画どおりに実行することができましたか。                                       | 4 | 3 | 2 | 1 |
|   | ☆ 2 及び 1 に○を付けた人への質問<br>計画どおりに実行することができなかった場合、計画の修正を適切に行うことができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③ | 課題解決に向けて、方策どおりに行動することができましたか。                                       | 4 | 3 | 2 | 1 |
|   | ☆ 2 及び 1 に○を付けた人への質問<br>方策どおりに行動することができなかった場合、方策の修正を適切に行うことができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④ | 課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができましたか。                                  | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑤ | 課題を解決することができましたか。                                                   | 4 | 3 | 2 | 1 |

- 2 課題を解決するための活動を終えての感想を書いてください。

## 修学旅行 教員用評価シート②

教員用

- ① 課題を解決するために努力することができましたか。
- ② 課題を解決するための計画や方策の有効性を判断することができたか。
- ③ 課題を解決することができたか。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| A : あてはまる      | B : ややあてはまる     |
| C : あまりあてはまらない | D : まったくあてはまらない |

| 番号 | 氏名 | ① | ② | ③ | 気になる自由記述 |
|----|----|---|---|---|----------|
| 1  |    |   |   |   |          |
| 2  |    |   |   |   |          |
| 40 |    |   |   |   |          |



## 修学旅行 振り返りシート③ 事後学習編

生徒用



2年 組 番 氏名

- 1 事後学習を振り返って、当てはまる番号に○を付けてください。  
 4：あてはまる                      3：ややあてはまる  
 2：あまりあてはまらない        1：まったくあてはまらない

|   |                                   |   |   |   |   |
|---|-----------------------------------|---|---|---|---|
| ① | 報告書作成の手順を身に付けることができましたか。          | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ② | 課題解決学習の内容を報告書にまとめることができましたか。      | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③ | 課題を設定する力を身に付けることができましたか。          | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④ | 課題を解決するための計画を立てる力を身に付けることができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑤ | 課題を解決するための方策を立てる力を身に付けることができましたか。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ⑥ | 課題を解決する力を身に付けることができましたか。          | 4 | 3 | 2 | 1 |

- 2 報告書の作成を終えての感想を書いてください。

## 修学旅行 教員用評価シート③（事後指導）

教員用

- ① 報告書作成の手順を身に付けることができたか。  
 ② 課題解決学習を報告書にまとめることができたか。  
 ③ 課題を設定する力を身に付けることができたか。  
 ④ 課題を解決するための計画を立てる力を身に付けることができたか。  
 ⑤ 課題を解決するための方策を立てる力を身に付けることができたか。  
 ⑥ 課題を解決する力を身に付けることができましたか。

A：あてはまる                      B：ややあてはまる  
 C：あまりあてはまらない        D：まったくあてはまらない

| 番号 | 氏名 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | 気になる自由記述 |
|----|----|---|---|---|---|---|---|----------|
| 1  |    |   |   |   |   |   |   |          |
| 2  |    |   |   |   |   |   |   |          |
| 40 |    |   |   |   |   |   |   |          |

テーマに関する資料から疑問に思ったことを書き出そう。

|                |
|----------------|
| (自分の疑問点) (資料 ) |
| (自分の疑問点) (資料 ) |
| (自分の疑問点) (資料 ) |
| (自分の疑問点) (資料 ) |

**必ず持ってきてください。**

課題を解決するために訪れる場所を考えてこよう。

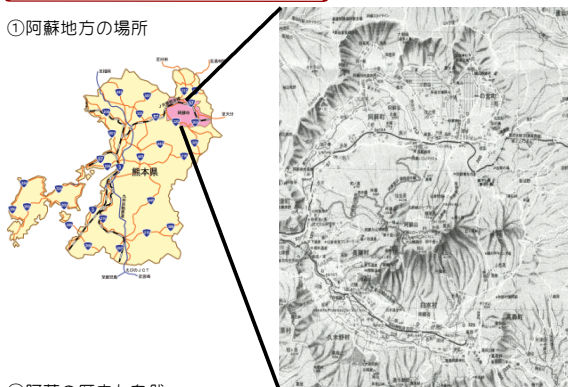
課題解決のために訪れる場所

個人的に訪れたい場所を考えてこよう。

[illegible]

**必ず持ってきてください。**

## ①阿蘇地方の場所



## ②阿蘇の歴史と自然

このくぼ地に火口湖ができ、立野付近で断層や侵食がくり返され、湖水が流れ出た。3万年から5万年前に東西方向に並んで阿蘇五岳の山々が噴出したといわれている。

③阿蘇でやってみたいこと

阿蘇山ロープウェイに乗る

世界で初めて活火山に架けられたロープウェー。登山バスの終点阿蘇山西駅から火口縁の火口西駅まで、高低差108mを所要時間4分で結ぶ。大型のゴンドラは91人乗り。幅の広い窓からは阿蘇山特有の荒涼とした大地と雄大なカルデラを見下ろすことができる。

※課題解決のための訪問先の最初に「○」印を付けてください。

| 場 所                                                                                 |                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 原爆資料館                                                                               |                      |
| ( ) 発                                                                               |                      |
|  | 交通手段 ( ) 「 」駅 ~ 「 」駅 |
| ( ) 着                                                                               |                      |
| ( ) 発                                                                               |                      |
|  | 交通手段 ( ) 「 」駅 ~ 「 」駅 |
| ( ) 着                                                                               |                      |
| ( ) 発                                                                               |                      |
|  | 交通手段 ( ) 「 」駅 ~ 「 」駅 |
| ( ) 着                                                                               |                      |
| ( ) 発                                                                               |                      |
|  | 交通手段 ( ) 「 」駅 ~ 「 」駅 |
| ( ) 着                                                                               |                      |
| ( ) 発                                                                               |                      |
|  | 交通手段 ( ) 「 」駅 ~ 「 」駅 |
| ( ) 着                                                                               |                      |
| ( ) 発                                                                               |                      |
|  | 交通手段 ( ) 「 」駅 ~ 「 」駅 |
| ..14..50..着<br>厳守！！                                                                 | 松ヶ枝駐車場               |